

# 天誅 紅

~ TENCHU KURENAI ~

解説書

〒151-0073 東京都渋谷区笹塚2-26-2 笹塚ノース小田急ビル  
ユーザーサポート TEL 03-3320-6031 (平日 月～金 13:00～17:00)  
※ゲームの攻略方法にはお答えしていません。

**FROM SOFTWARE**  
株式会社 フロム・ソフトウェア

オフィシャルホームページ <http://www.fromsoftware.co.jp>

**ACTIVISION**

© 2004 Activision, Inc. and its affiliates. Activision and Tenchu are registered trademarks and Tenchu Kurenai is a trademark of Activision, Inc. and its affiliates. All rights reserved. Developed by FromSoftware, Inc. and K2, Ltd. Published and distributed in Japan by FromSoftware, Inc. under license from Activision Publishing, Inc. All other trademarks and trade names are the property of their respective owners.

SLPS 25384



# 物語 (ものがたり)

時は戦国。

郷田藩家当主、郷田松之信の一人娘菊姫が「冥王」にさらわれた事件で、傷つきながらも菊姫奪還に成功した東忍流忍者力丸と彩女。

しかし、脱出行の際、降り注ぐ落石の中と身を投じ、菊姫を助けた力丸は行方知れずとなっていた。

その冥王の騒乱の後、郷田の国にはつかの間の平穏な時間が流れていた。彩女は、騒乱後すぐに立立。不穏な影が差さぬよう郷田の周辺諸国を巡り歩いていた。

騒乱の絶えぬ周辺諸国を巡る道中、彩女は何者かに襲撃を受けた集落を目の当たりにする。

そこは、忍の集落「葉隠れの里」。

瀕死の村人を助けようとする彩女だったが、「黒屋」という名前だけを口にし絶命する。詳細な事情を把握できないまま、集落を後にしようとする彩女だったが、そこへ行く手を阻む一人の少女が現れる。

少女の名は「凛」。

修行から帰り着いた彼女を待っていたのは、焼き討ちされた故郷だった。

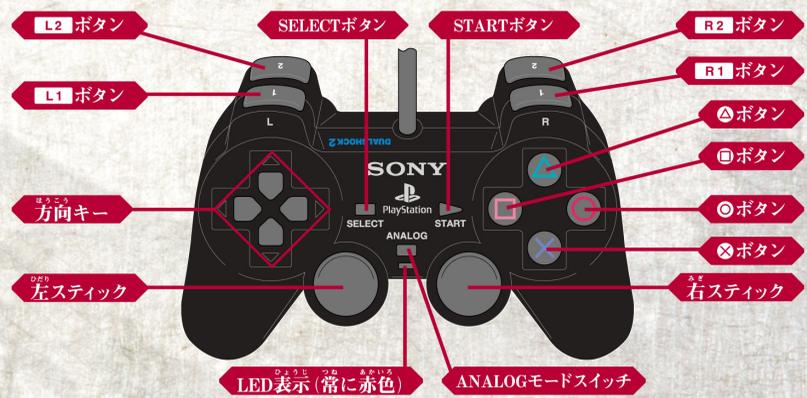
対峙する彩女と凛。

二人のくノ一の数奇な運命がここに幕を開ける・・・。

# コントローラの使い方 (コントローラのつかいかた)

## アナログコントローラ (DUALSHOCK 2)

※下記のボタン配置は初期コントローラ設定のものです。コントローラの設定は「各種設定」の「操作設定」で変更することができます。



本ソフトはアナログコントローラ (DUALSHOCK 2) 専用です。振動機能はメニュー画面の設定で入/切を切り替えることができます。(七頁参照) LED表示は常に赤色 (アナログモード) の状態です。

## ゲーム内での操作

左スティック	倒した方向に移動
右スティック	視点移動
○ ボタン	防御 / 決定
× ボタン	跳躍 / 戻る
△ ボタン	忍具使用
□ ボタン	攻撃
R1 ボタン	隠密 (しゃがむ / 壁に張り付く) 押しながら左スティックですり足移動
R2 ボタン	押しながら左スティックで平行移動 敵捕捉時は捕捉移動
L1 ボタン	注目 主観視点 押しながら左スティックで周囲を見回す
L2 ボタン	忍具選択
方向キー	忍具選択 方向キー上で鉤縄を選択 方向キー下で神命丹を選択 (所持しているとき)
START ボタン	一時中断
SELECT ボタン	絵地図表示の切り替え

# 主人公紹介 (しゅじんこうしょうかい)



## 凛 (りん)

ある小国の国境にある忍者の  
集落・葉隠れの里の忍者。  
何者かに里を焼き討ちされ、  
天涯孤独の身となる。  
里の忍び達の仇討ちを誓い、  
村を離れ、復讐の旅に出る。  
純朴な少女で普段は  
朗らかだが、仇の事となると  
たがが外れて激昂する。

## 彩女 (あやめ)

わずか十四歳にして東忍流の  
皆伝を与えられた才女。  
小柄だが、蝶の舞うがごとく艶やかで、  
伝統にとられない独自の技は  
誰からも一目置かれている。  
普段は冷静だが、  
自分が想う者(とりわけ菊姫)に  
関わることとなると、熱くなりやすい。  
「殺める女」という意味から  
「彩女」と名付けられる。



# ゲームの開始方法(ゲームのかいしほうほう)



“PlayStation 2”本体裏側にあるMAIN POWER(主電源)スイッチを入れ、ゲームDISCを“PlayStation 2”本体にセットし、○(オン/スタンバイ)/RESETボタンを押してください。始めに、アナログコントローラ(DUALSHOCK 2)をコントローラ端子1に接続してください。タイトル画面でSTARTボタンを押すとメニューが表示されます。

※注意 DVD-ROMはホコリやキズに弱いので大切に使用してください。読み取り面についたホコリ、キズなどで読めなくなったDISCに関しては、補償しかねますのでご了承ください。

## 通常任務(つうじょうにんむ)

ゲームを開始/再開します。

## 全任務遂行(ぜんにんむすいこう)

通常任務の各ステージを凍・彩女どちらでも自由に選択して行えます。但し、途中の演出は全てスキップされます。

## 忍術指南(にんぽうしゅん)

専用ステージで主要な操作説明を受けながら練習操作を行います。

## 大将戦(たいしょうせん)

一度戦ったことのあるボスキャラクターと戦闘を行えます。戦闘終了時に結果を表示します。

## 天誅幕内(てんめいまくのうち)

天誅 紅にまつわる設定資料や映像資料などを鑑賞することができます。

## 各種設定(かくしゆせってい)

ゲーム中の各種設定を変更できます。(七頁参照)

# 各種設定(かくしゆせってい)



## 音響設定(おんきょうせってい)

音楽と効果音の大きさを設定、オーディオ出力を変更することができます。方向キー左右で設定を変更してください。このゲームは「ドルビープロロジック II」に対応しています。

“PlayStation 2”本体のDIGITAL OUT (OPTICAL) (光デジタル出力) 端子またはAV MULTI OUT (AVマルチ出力) 端子をドルビープロロジック II x、ドルビープロロジック II またはドルビープロロジックデコーダ内蔵AVアンプに接続し、いずれかの機能をオンにした上で、ゲームの音響出力設定で「Dolby Surround Pro Logic II」を選択すると、サラウンド音響でゲームを楽しむことができます。

## 表示設定(ひょうじせってい)

字幕表示、流血表現、忍殺演出の有/無を設定することができます。

方向キー左右で変更してください。

※忍殺演出を「無」に設定すると、「忍殺・乱舞」をすることができません。(十二頁参照)

## 明るさ調整(あかるさちようせい)

テレビの明るさ調整用画面を表示します。

## 操作設定(そうさせってい)

各ボタンの設定、振動機能の入/切など、コントローラの設定を変更することができます。

## セーブ/ロード

ゲームデータのセーブとロードができます。オートセーブの入/切の設定もここでを行います。

※ゲームデータのセーブの際には“PlayStation 2”専用メモリーカード(8MB)をMEMORY CARD差込口1に差し込んだ状態で行ってください。

ゲームデータのセーブには“PlayStation 2”専用メモリーカード(8MB)に46KB以上の空き容量が必要です。

# 忍具の選択(にんぶのせんたく)



各任務を開始する直前に、忍具選択画面に移ります。それぞれの特徴を見極め、任務に適した忍具を選択してください。方向キーでカーソルを移動し、○ボタンで持っていく忍具を選択します。忍具は鉤縄を除いて最大5種類、合計7個まで携帯して行くことができます。携帯できる数が限られている忍具もありますので注意してください。忍具は始末屋評価、忍術評価で「始末屋」、「忍術皆伝」に近いほど、多く入手することができます。

## 基本忍具紹介(きはんにんぐしょうかい)

	<b>鉤縄</b> 必ず携帯しなくてはならない忍具です。建造物や崖などに引っ掛けて、高いところに登ります。照準が赤く点灯しない部分に掛けることができません。
	<b>神命丹</b> 体力を完全に回復してくれます。使用中は無防備になりますので、安全な場所で使用しましょう。
	<b>五色米</b> 地面に置くことで、その地点が絵地図に表示されます。迷いやすい任務では目印として活躍します。
	<b>煙玉</b> 玉から発する煙により、敵の動きをしばらく封じ込めます。四方を閉まれた際に有効です。
	<b>手裏剣</b> 忍者の基本ともいえる忍具です。遠くにいる敵を攻撃できます。照準で狙いをつけて攻撃してください。
	<b>痺れ団子</b> 身体を麻痺させる毒が仕込んである団子。あまりにおいしいので人間も引き寄せられますが、番犬など獣には特に有効です。

# ゲーム画面の見方(ゲームがめんのみかた)

## ●敵体力ゲージ

敵がダメージを受けると敵の体力ゲージが表示されます。複数の敵にダメージを与えると、その数だけ表示されます。

## ●体力ゲージ

主人公の体力をゲージと数値で表示します。主人公の体力は最大で100ですが、0になると死亡し、任務失敗となります。忍具の神命丹などで回復させることができます。

## ●気配メーター

主人公が感じている気配を示します。この気配を通して敵との距離、あるいは敵の状態を知ることができます。表示されている気配は、敵との距離が縮まるにつれて表示が大きくなり、気配の大きさをあらわす数値も100に近づきます。また主人公は敵の状態を気→視→殺(青)→殺(炎)の4段階で感じ取ることができます。それぞれは以下のとおりです。

## ●忍殺ランプ

敵に気付かれない状態で、主人公が忍殺可能範囲にいるとき点灯します。

## ●忍具

主人公が任務に携帯している忍具の種類と数を表示します。△ボタンで使用します。



## 気配とは?

敵との距離や状態、態度をあらわします。それぞれ重要な意味がありますが、戦意なきものにも反応しますので、誤って傷つけないように注意してください。

	<b>気</b> …主人公が敵の存在を感じている状態です。この時点では、敵は主人公の存在に気付いていません。敵との距離が縮まるにつれて表示が大きくなり、数値も100に近づきます。
	<b>視</b> …主人公が敵の視線を感じています。つまり、敵の視界に入ってしまった状態です。この時点では、敵は主人公の正体に気付いていないので、身を隠すなり距離を取るなどしてください。
	<b>殺(青)</b> …敵が警戒状態である事を主人公が感じています。敵は周囲の状況に応じてこの警戒状態になります。この状態は非常に発見されやすいので細心の注意を払って行動してください。しばらく身を隠すことで敵は警戒を解きます。
	<b>殺(炎)</b> …主人公が敵の殺意を感じている状態です。敵は完全に主人公の正体に気付いており、殺意を持って攻撃してきます。この状態は大変危険なので、敵を倒すか身を隠すか、とにかく即座に行動を起こしてください。

# 絵地図の見方 (えちずのみかた)



SELECT ボタンを押すことにより、各任務に用意された絵地図を表示します。  
絵地図表示中でも主人公を操作することができます。

## 赤の矢印 (あかのやじるし)

主人公のいる場所と向いている方向を示します。

## 赤・青・緑・黄・黒の×印 (あか、あお、みどり、き、くろの×じるし)

忍具「五色米」を置いた箇所。  
迷いやすい任務では目印として活用してください。

## 赤い風車 (あかいかざぐるま)

目的地を示しています。  
難易度によっては表示されないこともあります。

# 評価画面 (ひょうかがめん)



任務を無事終了した後、評価画面に移ります。  
任務の行動により点数が増減し、高いほど評価が上がります。

## 忍殺

忍殺で殺した敵の数

## 発覚

発見された回数

## 特殊

複数あるボーナス得点をまとめた合計

## 斬殺

斬り殺した敵の数

## 非道

町人など敵ではないキャラを殺した数

## 忍位について (にんいについて)

主人公ごとに5段階の評価があります。  
凛 始末屋→玄人→新参者→辻斬り→与太者



## 特殊忍具

任務の評価が高いと、通常では取得できない忍具が入手できます。

彩女 忍術皆伝→上忍→中忍→下忍→門前払い  
この画面で○ボタンを押すと、忍具確認画面に移ります。

## 通常忍具

既に取得している忍具で増えたものが表示されます。

## 新規獲得通常忍具

任務の評価に対して、新たに取得できた忍具が表示されます。これらは、次の任務の際に使用することができます。

## 新規獲得特殊忍具

「始末屋」、「忍術皆伝」の評価を得ると、更に新たな特殊忍具を入手することができます。

## 任務選択(にんむせんたく)



ゲームが進行している状態のセーブデータをロードし、任務選択画面に移ると既に完了している任務を選択することができます。左スティックまたは方向キーでカーソルを移動させ、**○**ボタンで任務を選択してください。また、難易度の調整を **L1** ボタン、**R1** ボタンで設定できます。

### 敵配置情報変更(てきはいら(しょうはうへんこう)) ※全任務実行時のみ

一度完了している任務を選択するときに、敵の配置状態を左スティックまたは方向キー左右で選択することができます。通常任務を全てクリアすることで、最大3個まで敵配置が出現します。敵配置が異なるので、同じ内容の任務でも別の進み方を探さなければなりません。また、ひとつひとつの敵配置ごとに、評価も異なります。

## 忍殺(にんざつ)



主人公は、一撃で仕留める忍殺技を会得しています。忍殺は敵に気付かれていない状態(気配メーターが気の状態)で近づき、忍殺ランプ点灯中**○**ボタンを押すことで発動します。敵との向きで忍殺技が異なります。

### 忍殺・乱舞(にんざつらんぶ) ※忍殺演出「有」設定時のみ

忍殺可能な二人の敵が、ほぼ密着状態のとき、同時忍殺「忍殺・乱舞」を行うことができます。

## 奥義修得(おうぎしゅうとく)

主人公は忍殺を行うと、巻物を手に入れることができます。巻物を一定数集めることで、各々の主人公が持つ奥義を修得することができます。奥義とは、各々の主人公の能力を引き出す技です。修得することで、行えるアクションが増えていきます。一度修得すればなくなることはありません。凛、彩女は奥義を共有していないので、それぞれ修得していく必要があります。

## 攻撃パターン一覧(こうげきパターンいちらん)

### 凛(りん)

基本連続技1	<b>○</b> ボタン→ <b>○</b> ボタン→ <b>○</b> ボタン
基本連続技2	<b>○</b> ボタン→ <b>○</b> ボタン→左スティック下+ <b>○</b> ボタン
基本連続技3	<b>○</b> ボタン→ <b>○</b> ボタン→ <b>○</b> ボタン→左スティック下+ <b>○</b> ボタン
しゃがみ攻撃	<b>R1</b> ボタン+ <b>○</b> ボタン
跳躍攻撃	ジャンプ中に <b>○</b> ボタン
追い打ち攻撃	転倒中の敵近くで <b>○</b> ボタン
特殊攻撃	<b>R2</b> ボタン→左スティック下+ <b>○</b> ボタン
投げ	左スティックを相手方向に傾け+ <b>○</b> ボタン
投げぬけ	敵に投げられたときに素早く <b>R1</b> ボタン

### 彩女(あやめ)

基本連続技1	<b>○</b> ボタン→ <b>○</b> ボタン→ <b>○</b> ボタン→ <b>○</b> ボタン
基本連続技2	<b>○</b> ボタン→ <b>○</b> ボタン→左スティック下+ <b>○</b> ボタン→ <b>○</b> ボタン
基本連続技3	<b>○</b> ボタン→ <b>○</b> ボタン→ <b>○</b> ボタン→左スティック下+ <b>○</b> ボタン
しゃがみ攻撃	<b>R1</b> ボタン+ <b>○</b> ボタン
跳躍攻撃	ジャンプ中に <b>○</b> ボタン
追い打ち攻撃	転倒中の敵近くで <b>○</b> ボタン
特殊攻撃	<b>R2</b> ボタン→左スティック下+ <b>○</b> ボタン
投げ	左スティックを相手方向に傾け+ <b>○</b> ボタン
投げぬけ	敵に投げられたときに素早く <b>R1</b> ボタン

# 主人公の操作 (しゅじんこうのそうさ)

## 左スティック



傾けた方向に主人公が移動します。縁などにつかまっている状態では左スティック左右でぶら下がり移動、上で登り、下で降りることができます。

## ○ボタン



身構えます。押しつづけることで敵の攻撃を防御します。また、倒れている敵の側で、R1 ボタンを押した状態で○ボタンを押すと、既に倒した敵を担いで移動することができます。

## △ボタン



忍具を使用します。忍具は L2 ボタンまたは方向キー左右で選択してください。鉤縄、手裏剣、吹き矢などは、△ボタンを押すことにより照準が表示されます。左スティックで照準を合わせ、離すとその方向に発射します。

## R1 ボタン



しゃがみます。しゃがんだ状態で右スティックを傾けると向きを変えます。押しのまま左スティックを傾けると、同一方向を向いたまま移動します。しゃがんだ状態で△ボタンを押すと、前転し逆方向を向きます。左スティックとの組み合わせでその方向に転がる移動をします。壁などに隣接した状態で押すと壁に張り付くことができます。その状態で左スティック左右どちらかに傾けるとその方向に移動します。

## ×ボタン



ジャンプします。ジャンプ中再び×ボタンを押すと、跳躍距離が伸びます。壁に向かってジャンプし、接触した瞬間に×ボタンを押すと壁を蹴り再びジャンプすることができます。

## □ボタン



攻撃をします。□ボタンをタイミングよく押すことにより、連続攻撃が可能です。連続攻撃をする際に左スティックを傾けると、通常とは異なる攻撃が行えます(選択した主人公により段階や方法が異なります)。敵の攻撃が当たる瞬間に□ボタンを押すとつばぜり合いを行い、□ボタンを連打すると相手の体制を崩すことができます。

## R2 ボタン



押ししている間左スティックを傾けると、同じ方向を向いたまま移動を行います。移動中に×ボタンを組み合わせると、左スティックを傾けた方向に対してステップします。敵が近くにいるときに押すと、一番近い敵に向き、注目した状態で移動を行います。押ししているときに、×ボタンを押すと、月面宙返りを行います。

## L1 ボタン



主人公の背面からの視点で周囲を見渡すことができます。壁に張り付いた状態で押すと、主人公から少し離れた箇所から周囲を見渡すことができます。

# 登場人物紹介 (とうじょうじんぶつしょうかい)



## 黒塗りの重蔵 (くろぬりのじゅうぞう)

各国を転々としながら殺しを請け負う始末屋集団「黒屋(くろや)」の元締め。己の力を遺憾なく発揮することができる「殺し」という行為をこよなく愛し、あくまで殺しを正当化する方便として始末屋をしている。元は葉隠れ忍軍・次期頭領と目されていた程の忍者。



## 双葉 (ふたば)

黒屋の始末屋で、凛の故郷である葉隠れの里を裏切った忍の一人。葉隠れの里にいた時は全ての忍術に二歩秀でていた凛への劣等感から凛を敵視していた。さらに、凛の能力に惚れ込んだ重蔵が、凛を黒屋に引き入れようとしていることを知った為、執拗に凛の命を狙うようになる。

## 単葉

## すけこましの乱造



## だんまりの硝

## 始末屋集団『黒屋』

黒塗りの重蔵に任える始末屋達。大半が重蔵と同様、殺しを第一にとらえている者ばかりである。

# スタッフクレジット

## 製作

有限会社K2

ディレクター  
児玉 光生

トータルプランニング  
鎌差 政則

プロジェクトリーダー  
藤井 秀樹

プランナー  
細川 智行、中本 勸、岡部 真輝、松原 宏樹

メインプログラム  
清水 進一

プログラム  
丸田 忠夫、井上 貴博、吉田 和史、大淵 正人  
仁木 友明、橋詰 千英広、岩橋 正浩

キャラクターモデリングチーフ  
岩崎 浩一

キャラクターモデリング  
田村 祐記、野中 啓子、松原 敬

背景デザインチーフ  
伊藤 哉

背景デザイン  
藤井 秀樹、中西 和弘、井上 雅仁、大谷 洋行、糀谷 恵里

キャラクターモーションチーフ  
橋 兼次

キャラクターモーション

山領 忠幸、里村 昌紀、原田 雅之  
増井 英之、上田 友紀子、植田 浩正

ゲームデモチーフ  
河内 信治、佐藤 康博

ゲームデモ  
佐々木 光典、中村 志帆

2Dデザイン  
河内 信治

エフェクトデザイン  
堀江 広一郎

マップヒット  
原田 雅之

スペシャルサンクス  
松木 治、星川 直子、平田 恭弘、横山 智一  
今井 恵吾、中島 潤一郎、後寶 隆男

ストーリー原案  
細川 智行

シナリオ  
久保 淳、細川 智行

絵コンテ  
福神 伶、細川 智行

イベントモーションコーディネーター  
レスキューーズ

アクションコーディネーター  
葉多 剣治

モーションアクター  
油浅 良秋、寺岡 阿弥子、川向 むつみ

# スタッフクレジット

## アクティビジョン「天誅組」

組長  
阿部 剛寿

若頭  
堀江 忠行

舎弟頭  
里吉 洋樹、猿渡 晴義

## キャスト

沢海 陽子、雪乃 五月

中田 浩二、藤原 啓治、森川 智之、細井 治、甲斐田 裕子、上田 祐二、小林 優子

火野 カチコ、飛田 展男、清川 元夢、小西 克幸、大谷 育江

郷里 大輔

佐藤 晴男、藤本 譲、上田 陽司、前田 ゆきえ、水内 清光  
高階 俊嗣、飯島 肇、望月 健一、白熊 寛嗣、千葉 由美

小林 清志

演出  
久保 宗一郎(TFC)

コーディネイト  
岡野 晃二(TFC)、木下 陽介(TFC)

天誅 紅イメージ曲

「紅の華」

演奏: addu'a

作曲: 朝倉 紀行

作詞: 宮澤 栄一

## フロム・ソフトウェア スタッフ

エグゼクティブ プロデューサー  
神 直利

プロデューサー  
竹内 将典

進行管理  
有馬 海公

サウンドプロデューサー  
高田 征典

リードコンポーザー  
末永 浩一

サウンドセクション  
土屋 昇平、一木 裕樹、神田 有士、星野 康太

プロモーション素材デザイナー  
可児 裕行、田雑 直泉

プロモーションスタッフ  
中島 英一、後藤 広幸、瀬川 圭一郎  
小倉 康敬、鶴長 千恵子  
駒津 芳則、佐藤 澄宣、下川 友大

品質管理スタッフ  
鍋島 俊文、川手 達也、宮本 敦  
竹澤 太郎、森田 一史、山田 良輔

デバッグスタッフ  
秋葉 賢治、出口 大介、伊藤 友広、川田 一実、瀬口 拓郎  
板倉 弘恭、中西 文夫、飯塚 好永、萩原 宏典、熊木 治彦  
高橋 照道、佐久間 孝祐、井上 俊行